



きっずかわらばん

11月号

一日一日、日暮れが早まるのを感じ、日が落ちると肌寒く冬の寒さを感じられるようになってきました。朝夕の寒さと日中の気温差が大きいこの時期は子ども達の体調管理に気を付けていきたいですね。

先月はお忙しい中、懇談会、座談会に参加して頂き、ありがとうございました。子どもの様子や支援方法を共有していくことで、めやすばこと家庭での取り組みの一貫性を図っていききたいと思います。



ぷちチャレ Vol.8

第8回目の「ちょっとしたことからご家庭でもチャレンジしてみよう！」ぷちチャレのコーナーです♪

今回は『外から帰ったら手を洗おう!』です。これからの時期、かぜが流行る時期です。手洗いは病気や食中毒予防のために大切な習慣です。ちょっと手を濡らして「終わり」ではなく、石鹸やハンドソープで丁寧に洗えるようにしていきましょう。



習慣化させるために方法として...

- *帰宅したら手洗いの声をかける。
- *一緒に手洗いにいき、手の洗い方を伝える。
- *絵や写真などで洗い方を提示する。
- *水が冷たければ、お湯を使う。 など...

手洗い方法の伝え方は子どもに合わせた工夫をしていき、出来た時は褒めて習慣化につなげていきましょう。



「分類」という課題についてご紹介します。「分類」課題とは、色や形、絵、概念（動物、乗り物、果物等）、人と道具（自分の物、お母さんの物）等「物を分ける」という課題です。ほとんどの子どもが、先生とのお勉強や一人で行う自立課題の中で、その子に合わせた課題設定（例：色、文字）をして取り組んでいます。物の名前や物と物の概念の理解や自他の区別などの理解につながっていきます。また、分類の課題を様々な視覚的情報、教材で取り組むことで、地域にもある視覚的情報（例：ゴミ箱のビンと缶の分類など）にも気付くことができるようになってきます。そして、将来仕事をする上で基盤となるスキルになってきます（例：物の陳列、郵便の仕分けなど）。

文字による分類→
(文字の視覚的指示で分ける)

文字と数字による分類↓
(文字と数の視覚的指示で分ける)

色や絵カードマッチングによる分類（同じ色や絵に合わせ分ける）